



## 小学校球技大会 ～チームの信頼感を糧に～

9月28日(水)、29日(木)に小学校球技大会が行われました。本校からは、ソフト部、バレー部、男子バスケ部、女子バスケ部の4チームが出場しました。コロナ禍や相次ぐ台風等で、思うように練習が進められない中でも、選手たちは各部の目標をしっかりと見据えて、気持ちと技術を着実に高めて試合に臨みました。本番では、練習で培ったチームの信頼感を糧として、最後まで戦い抜きました。

チーム	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	成績
ソフト部	VS 秦梨小 10-1 快勝	VS 常磐小 9-2 快勝	VS 緑丘小 12-4 快勝	VS 上地小 3-10 惜敗	準優勝
バレー部	不戦勝	VS 奥殿小 1-2 惜敗	*	*	大健闘
男子バスケ部	不戦勝	VS 羽根小 40-62 惜敗	*	*	大健闘
女子バスケ部	不戦勝	VS 美合小 35-21 快勝	VS 竜美丘小 47-27 快勝	VS 三島小 49-26 快勝	優勝

2日間、男川小の全チームの試合の応援に行きましたが、どのチームも、子供たちはプレーを楽しみながら、チームで試合をすることができていたと感じました。汗と涙を流し、苦労を重ねながら自分たちの手で築いた貴重な思い出は、子供たちの心に深く刻み込まれたに違いありません。

勝負に勝ち・負けは付き物ですが、子供たちはそのいずれからでも、貴重なことを学んだと思います。6年生には、残り半年の小学校生活で、今回の大会を通して学んだことを生かし、さらに充実した小学校生活を送ってもらいたいです。



▲チームワークで優勝を勝ち取った女子バスケ部



▲準優勝に輝いたソフト部



▲スパイクを打つバレー部



▲果敢に攻める男子バスケ部

**最後まであきらめない姿に感動!** バレー部の奥殿小との試合は、第3セットの最後まで大接戦となりました。第3セットは15点先取で勝ちとなりますが、11-14の場面で、奥殿小にポイントが入り、一旦は11-15で試合終了かと思われました。しかし、タッチネットの判定で男川小のポイントとなり12-14に。ここで集中を切らさずに粘り強く攻め続けた男川小は、遂に14-14のデュースに持ち込みました。その後も互いにポイントを重ね合い、15-16で迎えた最後のプレーは、男川小が必死に相手コートにボールを落としましたが、わずかにマーカ外通過でアウトの判定に。惜しくも15-17で競り負けはしたものの、記憶に残る素晴らしいプレーに大変感動しました。「あきらめない気持ち」を前面に出して全力で戦ったバレー部の選手に、心から拍手を送ります。